

平成30年度九州タレント発掘・育成コンソーシアム事業プログラム

第2回九州指導者研修会実施要項

1 主 旨

九州におけるナショナルタレントの発掘・育成活動を推進するため、日常的に指導を行っている各県競技団体（以下 PF という）の指導者（コーチ）等を対象とし、中央競技団体（以下 NF という）のコーチ等による組織改革、世界を目指した育成システムの構築やコーチング等に関する研修会を開催する。

2 日 時 平成31年2月16日（土）集合 13：30（受付13：00～）
2月17日（日）終了予定 12：30

3 場 所 福岡県立スポーツ科学情報センター（アクション福岡）（宿舍を兼ねる）
〒812-0852 福岡市博多区東平尾公園2-1-4
☎092-611-1717

4 対 象

- 日常的にジュニアアスリート（フェンシング競技、アーチェリー競技）の育成強化に携わっている指導者（第1回指導者研修会参加者も可） 各競技 1名
- 各県の該当競技団体（フェンシング競技、アーチェリー競技）の運営に携わっている指導者（例：普及育成委員長、強化委員長、理事長等） 各競技 1名
- 九州コンソーシアム各県担当者 1名
- 九州ラグビー協会、九州ホッケー協会関係者 計40名程度

5 内容及び講師等

開講式 13：30～

プログラム1 16日（土） 13：45～15：00

テーマ「スポーツの価値を高めるコーチングの在り方について」

講 師 一般社団法人スポーツコーチング Japan（代表理事 中竹 竜二）

コーチディベロッパーセクションチーフマネージャー 今田 圭太氏

ワークショップ 15：15～16：30

【内容・ねらい】

2020東京オリ・パラを間近にひかえ、スポーツの価値をさらに高める取組が進められている中、その最前線で活動しているスポーツ指導者に求められているコーチングの在り方等についてワークショップを行い、「スポーツで社会を変える役割」を担う指導者の資質向上を図る。

プログラム2 16日（土） 16：45～18：00

テーマ「TID事業と競技団体の連携について」

講 師 公益財団法人福岡県スポーツ振興センター

スポーツ推進課 健康科学係長 小松 佐歳氏

【内容・ねらい】

福岡県 TID 事業を推進していく上で、各競技団体の理解や連携が大きな課題としてあげられる。それらの課題について、福岡県の取組に係る情報提供及び協議を行うことで、その連携方策を探る。

プログラム3 17日(日) 9:30~10:45

テーマ「日本卓球協会の発掘・育成システムの取組みについて」

講師 公益財団法人日本卓球協会 強化本部長 宮崎 義仁氏

【内容・ねらい】

「卓球ニッポン」を復活させた日本卓球協会は、組織改革、若手育成システムの確立、地域協会(PF)との連携、指導者育成などの取組を推進する中、様々な課題を解決していくことにより、現在の素晴らしい成果をあげている。その取組み、課題や解決策等の紹介、さらには今後世界を席巻する新たな取組等に加え、ジュニアアスリートの育成や指導理念についての講演を開催し、共有化を図る。

プログラム4 17日(日)

競技別ラウンドテーブル 11:00~12:30

①中央競技団体コーチによる説明

発掘・育成の方針やNFとPF、ブロックとの連携について

②NFとPFによる協議

【内容・ねらい】

アーチェリー、フェンシング競技等の指導者に分かれ、発掘・育成についてのNFの取組みや考え方等の情報共有及びNFとPF、ブロックとの連携の在り方、指導者の意識改革等について、日本卓球協会の取組等も参考にしながら、協議を行い、その具体的方策等を探る。

閉講式 12:30~

※福岡県立スポーツ科学情報センターは合宿施設のため、タオル、アメニティグッズ等はありませんので、各自でご準備ください。